

# ぼんたんちいきこうりゅうそくしんしみんかいぎ “JR かがわせんにのろうかい”

## 播丹地域交流促進市民会議 “JR 加古川線に乗ろう会”

分野 まちづくり

### 目的

東・北播磨、丹波 3 地域の人的交流の促進と、JR 加古川線の乗車 300 万人の目標を追求すること、同福知山線の複線化実現を主目的とし、JR 加古川線の駅と沿線周辺の活性化に尽力すること、あわせて加古川駅前通り及び寺家町商店街の活性化を目標にしている。

その一環として加古川駅発の「歌声列車」と同じ様な形式での、「歌声列車」の谷川駅発や西脇市駅発の運行を目指して、北播磨、丹波地域の住民を加古川へ誘引する事を目指している。その他、駅舎周辺の活用を目下検討中である。

### 内容

昭和初期から 30 年代までは、東播磨地域と北播磨・丹波地域の人的・物的交流は濃密であった。農作業が一段落したときには「さなぼり市」などで寺家町通りなどは押すな押すなの人出があった。それも自動車の発達とともに昭和 40 年代を境に今ではほとんど交流は途絶えてしまっている。その交流を観光と物産を中心として復活させることを目指している。その一手段として「歌声列車」を活用し現在の加古川発だけでなく丹波谷川発や西脇市発などを企画し運行させることを考えている。そして、丹波、北播磨両地域からの集客を図り、その積み重ねにより加古川駅前通りと寺町通りの活性化に繋げようとするものである。

### 活動実績

2007/5/27 第一回交流促進会議開催（丹波氏山南支所）  
2007/6/27 第二回交流促進会議開催（西脇市黒田庄支所）  
2007/8/29 第三回交流促進会議開催（東播磨県民局）  
2007/11/14 第四回交流促進会議開催（丹波市山南支所）  
2008/5/28 第五回交流促進会議開催（西脇市黒田庄支所）  
2008/8 第六回交流促進会議開催（東播磨県民局）

### 活動効果

「播丹地域交流促進市民会議」設立後現在まで目立った効果は今のところ無いが、本市民会議を創立したことで、当地域と北播磨、丹波両地域との交流の促進が喫緊の課題であることがそれぞれの同会議参加者に認識されたことで、今後の活動の目標が樹立し次に繋がるものができたことが今の効果である。その効果の持続として丹波、北播磨地域の人々を加古川へ誘引することで、加古川駅前と寺家町の両商店街の再活性化に資することができるのではと考えている。

設立年月日	2006/11/1	会員数	5 人（男：2 人 女：3 人）	規約・会則	無
入会条件	地域活動の活性化を促進する意志があること	年会費	0 円	入会金	0 円
活動日数	6 回	主な活動場所	東・北播磨、丹波地域の公的会議場		
登録目的	「かこむ倶楽部」への登録の必要性は、我々「播丹地域交流促進市民会議」をより力強く大きな団体とする				

### ボランティア活動

現在のところ社会相手のボランティア活動は行っていない。将来は、市民に JR 加古川線沿線と駅への活性化と加古川駅前通りと寺家町商店街の活性化のための活動のボランティア活動を実施する予定。